

ペットの
飼い主の
皆さんへ

マナーを守って飼いましょう

最近、犬や猫のフンや鳴き声、放し飼い、産まれたばかりの子犬や子猫の無責任な放置による苦情が寄せられています。ペットはとも愛らしい存在ですが、生活する上では守るべきルールがあります。飼い主の方は人とペットが仲良く暮らしていけるよう、積極的に気を配りましょう。

犬の飼い主さんへ

- ▷愛犬の登録をしましょう
- ▷狂犬病の予防注射をしましょう
- ▷しつけをしましょう
- ▷道路や公園などで犬を放さないようにしましょう
- ▷トイレは自宅で済ませ、外で排せつしたときは後始末をしましょう



猫の飼い主さんへ

- ▷屋内飼育をしましょう
- ▷首輪と名札を付けましょう
- ▷繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術を受けましょう
- ▷飼い主の分からない猫への餌やりは止めましょう



問 生活環境課（内線177）



ノロウイルスによる食中毒 冬は特にご注意ください！

ノロウイルスによる胃腸炎とは

ノロウイルスは手指や食品などを介して人に感染し、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などを起こします。通常は、これらの症状が1日～2日続いた後に治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者などでは重症化したり、嘔吐物を誤って気道に詰まらせて死亡したりすることがあります。注意しましょう。

ノロウイルスの主な感染経路と潜伏期間

〈食品からの感染〉

- ▷感染した人が調理などをして汚染した食品
- ▷ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など

〈人からの感染〉

- 感染した人の便やおう吐物を介してウイルスが口に入るなど

〈潜伏期間〉

- 感染から発症まで
24～48時間

予防のポイント

▶手洗い

最も重要で、効果的な予防方法は手洗いです。外出後や調理前後、食事前、トイレの後などは必ず手を洗いましょう。石けんをよく泡立ててこすり洗いし、流水できっちりすすぎましょう。

▶加熱

カキやアサリなどの二枚貝の内臓にはノロウイルスが蓄積することがあるため、生や半生で食べると食中毒にかかる可能性があります。しっかり中まで火を通して調理しましょう。

▶調理器具等の殺菌

使用したまな板、包丁などの調理器具は、十分に洗浄し熱湯（85℃以上）で1分以上の煮沸消毒や塩素濃度0.02%の次亜塩素酸ナトリウム（市販の塩素系漂白剤を薄めたものなど）で殺菌しましょう。アルコールや逆性石けんはあまり効果がありません。



問 保健センター（☎2010）

STOP！滞納

期限内に納付しましょう

12月は

「オール東濃地方税徴収強化月間」

土岐市を含む東濃5市と、県東濃県税事務所が連携し、徴収の強化に取り組んでいます。皆さんの暮らしを支えるための大切な税金です。納期内の納付にご協力ください。

※納期限までに納付できない場合は、納税相談窓口にご相談ください。



問 ▷市税＝税務課（内線148）

▷県税＝東濃県税事務所

（☎231111・内線240）